

年間授業計画様式

東京都立町田工業高等学校 令和4年度 教科 工業 科目 情報テクノロジー 年間授業計画

教科：工業 科目：情報テクノロジー 単位数：2単位

対象学年組：第2学年2組～3組

教科担当者：（2組：尾内，寺地）（3組：小幡，寺地）

使用教科書：（ ）

使用教材：（ 工事担任者第2級デジタル通信 ， 情報技術検定問題集2・3級 C言語 ）

	指導内容	科目 情報テクノロジーの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	電気用語，指数法則，補助単位	ガイダンス 電気用語，指数法則，補助単位の学習		1
				1
				2

	指導内容	科目 情報テクノロジーの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
5 月	電気用語, 指数法則, 補助単位	電気用語, 指数法則, 補助単位の学習		
	中間考査			2
	電気回路	直流回路の計算 交流回路の計算 静電容量		1 3

	指導内容	科目 情報テクノロジーの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
6 月	電気回路	直流回路の計算 交流回路の計算 静電容量		2 2 2 2

	指導内容	科目 情報テクノロジーの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月	期末考査			1 2 1

	指導内容	科目 情報テクノロジーの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
8 月				

	指導内容	科目 情報テクノロジーの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
9 月	数の表し方 2進数と10進数 数の変換	2進数の表し方を理解する 2進数から10進数, 10進数から2進数の変換ができる		2
	2進数の四則演算	2進数の四則演算ができる	<p>(1) 知識及び技能 情報テクノロジーについて基礎的な技術を身に付け、適切な結果を出すことができるか。情報テクノロジー技術の社会的な意義を理解し、応用的な処理ができるか。</p> <p>(2) 思考力、判断力、表現力等 情報テクノロジーについて基礎的な知識を適切に活用し、応用する能力が身につく</p>	2

	指導内容	科目 情報テクノロジーの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10 月	中間考査		ているか。	
	2進化10進符号	2進化10進符号について理解する	(3) 学びに向かう力、人間性等 情報テクノロジー技術について関心を示し、意欲的に取り組んでいるか。	2
	16進数と10進数	16進数の表し方を理解する	以上の点について学習態度や課題提出等で総合的に判断する。	2
				1

	指導内容	科目 情報テクノロジーの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
11 月	2進数, 10進数, 16進数の変換	10進数と16進数の相互変換ができる		1
	ビットとバイト	16進数と2進数と10進数に変換できる		2
	2進数の正負の表し方	ビットとバイトの関係を理解する		2
		2進数の正負の表し方を理解する		2
				1

	指導内容	科目 情報テクノロジーの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月	期末考査			1 1 2 2

	指導内容	科目 情報テクノロジーの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	基本論理回路	AND, OR, NOT回路について、真理値表, 論理式, タイムチャートについて理解する。		2
				2
		NAND, NOR, EX-OR, EX-NOR回路について、真理値表, 論理式, タイムチャートについて理解する。		2

	指導内容	科目 情報テクノロジーの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
2 月	フリップフロップ	各種フリップフロップについて、真理値表、タイムチャート、役割について理解できる。		1
				2
				2
				1

	指導内容	科目 情報テクノロジーの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
3 月	学年末考査			1
				2
				2
				2